

メッセージノート
「祈りの助け主」

2022.1.9

ローマ人への手紙 8章26、27節

26節「御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちはどのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。」

27節 御霊は、人間の心を探り窮める方であって、神のみこころに従ってとりなしてくださいます。」

私たちの心の奥底に、深いうめきがあります。それは、救いの完成を求めるうめきです。私たちは、主イエス・キリストへの信仰によって、すでに救われています。しかし完成に至っていません。

パウロのうめき

ローマ、7：19－「私は、自分でしたいと思う善を行わないで、かえってしたくない悪を行っています。私に悪が宿っている、という原理を見出すのです。私はほんとうにみじめな人間です。だれがこの死のからだから、私を救ってくれるのでしょうか。」

私たちの主イエス・キリストのゆえに、ただ神に感謝します。」

続いて、8章において、罪と死の原理からの、聖霊による救い、解放の福音を語っています。「キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。」

そして、8：25、26において、イエス・キリストが十字架の死と復活を通して、獲得してくださった勝利の力を体験する道として、祈りについて語っています。

ここに祈りの大切さがあります。

しかし私たちは祈りにおいて、弱さがあります。救いの完成のためにどのように祈ったらよいか分からず、心の中で、ひとり、秘かにうめくばかりです。

幸いなことに、それは孤独なうめきではなく、聖霊がその中に加わってくださいます。

ことばに言い表わせない、心の奥底にあるうめき、叫び、切実な求め、痛み、孤独感、恐怖心、無力感、思い煩い、を、聖霊は深く探り窮め、それを共有し、共にうめき、苦しみを荷ってくださり、重荷を軽くし、それだけでなく、父なる神様に、神のみこころに従ってとりなしてくださるのです。真実で、完全な神の答えを教え示してくださいます。

聖霊に導かれて祈るとき、心は日々変えられていきます。泉の湧く所として変えられていきます。

○ **主イエス・キリストの偉大な模範**

朝早く起きて。 マルコの福音書 1 : 3 5

「イエスは朝早く、未だ暗いうちに起きて、寂しい所へ出て行き、そこで祈っておられた。」

忙しさのただ中で。ルカの福音書、5 : 1 5, 1 6

一日の後で マタイ、1 4 : 2 3

徹夜の祈り。ルカ、6, 1 2, 1 3

最期の時に。 ルカ、2 2 : 4 1, 2 3 : 3 4

○ **主の御用に用いられた人たちは、すべて祈りの人です。**

アブラハム、モーセ、サムエル、ダビデ、預言者、ダニエル、使徒たち、等々。

「私のたましいは、夜あなたを慕います。

まことに、私の内なる霊は、あなたを切に求めます。」(イザヤ書、2 6 : 9)

このような祈りの人に、主はみこころを啓示されます。

○ **祈りにおける聖霊の助け。**

心砕かれて祈るように。

「主は心砕かれて、へりくだった人とともに住まわれます。」

絶えず祈るように助け、導いてくださる。

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい。」

心を注ぎ出して祈るように。

例：詩篇の祈り

あきらめないで、信じて祈るように。

「求めなさい。そうすれば与えられます。

天の父が、求める人たちに、どうして聖霊を下さらないことがありましょう。」

どんなときにも祈るように。

「どんなときにも御霊によって祈りなさい。」

こうして、みこころにかなった祈りへと導いてくださいます。

「何事でも、神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるといふこと、これこそ神に対する私たちの確信です。」

祈りの霊である聖霊が、私たちの祈りを助け、主導してくださるとき、私たちの祈りの生活は、大きく変えられます。